

<<記載例>>

様式第3 (第52条関係)

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書

年 月 日

千葉県知事

報告書に不備があった場合に、千葉県からお問合せするために使用します

[御担当者名]

[日中連絡の取れる電話番号]

[FAX番号]

番号) 1 2 3 - 4 5 6 7
住 所 ○○県△△市××1-2-3
氏 名 フロン回収株式会社
代表取締役 回収 太郎
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 1 2 3 - 4 5 6 - 7 8 9 0
登録番号 1 2 A 0 0

個人の認印、法人の代表者印の押印は不要になりました

必ず(3)=(1)+(2)となるように記載すること

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

CFC	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
CFCを充填した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	台	台
①充填した量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
CFCを回収した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	台	台
②回収した量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
③年度当初に保管していた量					kg	kg
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量					kg	kg
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量					kg	kg
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					kg	kg
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量					kg	kg
⑧年度末に保管していた量					kg	kg
	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
HCFCを充填した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	台	台
⑨充填した量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
HCFCを回収した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	台	台
⑩回収した量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
⑪年度当初に保管していた量					kg	kg
⑫第一種フロン類再生業者に引き渡した量					kg	kg
⑬フロン類破壊業者に引き渡した量					kg	kg
⑭法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					kg	kg
⑮第49条第1号に規定する者に引き渡した量					kg	kg
⑯年度末に保管していた量					kg	kg

太線内を記入すること

年度当初に保管していた量③は前年度末の保管量と等しくなるように記載すること

年度末に保管していた量⑧は【⑧=②+③-④-⑤-⑥-⑦】となるように記載すること

年度当初に保管していた量⑪は前年度末の保管量と等しくなるように記載すること

年度末に保管していた量⑯は【⑯=⑩+⑪-⑫-⑬-⑭-⑮】となるように記載すること

HFC						
	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
HFCを充填した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	台	台
⑰充填した量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	(1) エアコンディショナー		(2) 冷蔵機器及び冷凍機器		(3) 合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
HFCを回収した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	台	台
⑱回収した量	kg	kg	kg	kg	kg	kg
⑲年度当初に保管していた量					kg	kg
⑳第一種フロン類再生業者に引き渡した量					kg	kg
㉑フロン類破壊業者に引き渡した量					kg	kg
㉒法第50条第1項ただし書の規定により回収したフロン類の量					kg	kg
㉓第49条第1号に規定する者に引き渡した量					kg	kg
㉔年度末に保管していた量					kg	kg

年度当初に保管していた量⑲は前年度末の保管量と等しくなるように記載すること

年度末に保管していた量は【㉔＝⑱＋⑲－⑳－㉑－㉒－㉓】となるように記載すること

法第41条の規定によりフロン類が充填されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数	(1) エアコンディショナー	(2) 冷蔵機器及び冷凍機器	(3) 合計
		台	台

備考 1 用 〇は、日本産業規格A4とすること。

法改正に伴い、追加されました。
 記入する数値は発行した「確認証明書」に記載された台数の合計（充填回収業者が機器にフロン類が充填されていないことを確認した機器台数）です。
 特殊なケースを除き「0」あるいは小さな値となります。
 「0」以外の数値が記入されていた場合、電話にて確認をさせていただく場合がございますので御了承ください。

②＋⑬＋⑭＋⑮＋⑯、⑱＋⑲＝⑳＋
 が返却の年月日、申請者の氏名又は
 書面を添付すること。